理事会報告書

１．概要

	第８回　理事会
日　時	令和６年 １月 12 日　18:30～21:15
場　所	Web 会議
出席者	理事大山盛樹、井手伸二、山下潤一郎、小泉徹児、小無田彰仁、重松康志、永木照彦、浦川純二、志岐浩二、大石勝規、小柳　傑、笹原順哉、飯野朋彦、池田章子、森健次郎 監事平野英三、柿田謙三、　大木田治夫 書記大月雅之、狩浦圭介 事務局坂井孝行、河島ます子、野上和歌 その他前田和嵩

２．理事会議題と決定事項

（１）審議事項

１）壱岐市介護認定審査会委員選定の件について
任期満了に伴い、公募をかけたところ新規３名のエントリーあり。規程と照らし合わせた上で女性会員の起用も考え西口先生を推薦する。審議の結果、提案通り可決された。

２）士会指定事業の継続および見直しについて
士会指定事業について、現在 36 あるが見合わないものもあり、内容に合わせて整理。審議の結果、提案通り可決された。

３）士会承認症例検討会承認について
坂上整形外科より症例検討会承認依頼あり。審議の結果、提案通り可決された。

４）第２回西彼・西海地区研修会開催について
チームリーダーに対する内容で、職域別管理者研修会と近かったこともあり、開催時期を当初の予定とずらし３月６日に開催予定。審議の結果、提案通り可決された。

５）西彼・西海地区症例検討会開催について
２月 22 日開催予定で運動器２事例、老健なづみの川村先生が座長。発表者は道ノ尾みやた整形外科の小山先生と長崎百合野病院の下田先生。審議の結果、提案通り可決された。

６）新入会承認について
総会員数 2,273 名、在会会員 1,995 名、休会会員 278 名。今月は入会１名、退会８名、復会２名、休会 83 名。審議の結果、提案通り可決された。

７）能登地震への災害支援（本協会派遣者）の補助について
能登地震への災害派遣が J-RAT にて協議されている。被災地域は過酷な状況で危険や寒さもある。派遣される協会員は出費も多くなることが予想される。そこで、①可及的に予備費より災害支援にかかる準備費用をプッシュ式にて拠出、②可及的に災害支援の関係物品として本協会に備蓄する、③研修会等の参加費用を有料とし災害支援の補助に充当する。以上 3 点について検討。審議の結果、①、②に関しては三役、関係メンバーに委ねることで可決、③に関してはペンディングとなった。

（２）報告事項

１）第 34 回県学術大会進捗報告について
今回は開会式前に県民公開講座を設けるプログラムを予定。目的は混雑の解消とスケジュールに余裕を持たせ、１セッションに７演題入っていたところを５、６演題にできる。

２）「（公益法人）立ち入り検査」指導内容について
12 月 15 日に公益法人の立入検査があり、公益認定法第６条に規定する欠格事由確認書を各役員に取りつけているか、との質問があった。これまで理事就任承諾書はいただいていたが、欠格事由確認書は取っていなかったので、次回から取るということにしている。

３）令和６年度 事業予算について
令和６年度の予算について、おおまかに収入に対して支出がマイナス 300 万円。繰り越し金はあるが、マイナス会計を繰り返すことも心配。現段階で抑えられるところを各部局で精査。

４）令和６年度 事業計画について
事業計画について、いくつか未提出の部局あり。理事会について、今後対面やハイブリッドの併用も検討。

５）臨床教育研修会企画案について
臨床実習研修のフォローアップ研修会ということで、令和６年３月２日、長崎県総合福祉センターにて開催予定。

６）第３回学術研修会報告について
第３回の学術研修会を 12 月９日に開催。国際医療福祉大学の山本先生を講師に招き、参加者 72 名。

７）令和５年度 特別研修会について
特別研修について、出島メッセ長崎にて、長崎大学の坂本先生に講師をしていただき、100 名前後の参加者だった。

８）令和５年度 地域包括ケア部「地域ケア研修会」開催について
今年はポイントが取れる研修としている。県内会員無料、県外会員は 2,000 円の参加費。
９）ダイハツ地域密着プロジェクト「安全運転講座」について
11 月 22 日、今年度２回目の開催。当日 21 名参加あり、盛況だった。来年以降は未定。
１０）全国高校サッカー選手権長崎県大会メディカルサポート活動について
10 月から 11 月にかけて実人数 9 名で 31 試合をカバー。対応は７件。例年 4～5 試合スタッフを配置できない試合があるが、今回は１試合のみで済んだ。チームトレーナーとして PT を配置できたこともある。
１１）令和５年度 第２回長崎地区研修会について
第 2 回長崎地区研修会について、生活支援コーディネーターの活動を通して感じる理学療法士の可能性をテーマに、耀光リハビリテーション病院の柳武先生に講師をお願いしている。令和 6 年 2 月 13 日、オンラインにて開催予定。
１２）令和５年度 第１回西彼・西海地区研修会について
第１回西彼・西海地区研修会について、11 月 22 日に終了。内容はアンケートで希望の多かった訪問リハの入門編。長崎リハビリテーション病院の本田先生に講師をしていただいた。85 名の申し込みあり、当日参加は 75 名。
１３）令和５年度 第１回佐世保・県北地区事例検討会について
第１回佐世保・県北地区の事例検討会を 12 月 14 日に開催。参加者 43 名。3 名の先生発表後、ブレイクアウトルームでグループディスカッションを行い、その後発表。演題への質問以外にも全員に発言の機会を設けるなど工夫をして、大変よかったとのこと。ブレイクアウトルームなどの出入りで時間がかかったという反省点あり。今後、学会などでの大きな検討会の開催も検討。
１４）令和５年度 第２回佐世保・県北地区事例検討会（案）について
佐世保・県北地区の第２回事例検討会を３月７日に予定。上五島地区との合同開催を考えていたが、上五島は独自で行うとのことで、佐世保・県北地区単独での開催。
１５）令和５年度 大村・東彼地区啓発活動について
12 月 2 日、コレモ大村にて啓発活動を実施。内容はリーフレットの配布、立ち上がりテスト、個別相談など。
１６）令和５年度 第２回大村・東彼地区研修会について
大村・東彼地区の第２回研修会について、12 月 21 日に開催した。脳卒中片麻痺について、大村市民病院の川上先生が講師で 76 名の参加者。
１７）令和５年度 第３回大村・東彼地区研修会について
大村・東彼地区の第 3 回研修会について、2 月 27 日にオンラインで開催予定。テーマは電気刺激療法で、森健次郎先生が講師。
１８）令和５年度 健康しまばら福祉祭りについて
健康しまばら福祉まつりを 11 月 26 日に開催。急遽決まったもので、掲示物やパンフレットの準備ができていなかった。今後は啓発事業班で準備を進めたい。今回 OT 協会と一緒にできてよかった。
１９）島原・雲仙地区症例検討会について
もともと予定していた公民館の予約が取れず、代替え会場として島原県立病院を仮押さえした形。
２０）令和５年度 第２回下五島地区研修会について
第２回下五島地区研修会について、地区部長の木場先生を講師に対面で開催予定。2 月 9 日にリハビリセンター福江にて。
２１）令和５年度長崎県理学療法士協会「ハラスメント研修会」について
12 月 2 日、昨年と同じ長浦先生を講師に招き開催。参加申し込みは 50 名いたが、当日参加は 30 名。講師謝金について、規程とは金額が違うが、財務ならびに三役へ相談し、今年度も昨年と同じ 6 万円とした。長浦先生が助教授になられたこともあり、今後見直しも必要。
２２）令和５年度 第２回スポーツ理学療法推進研修会について
2 月 14 日に Zoom にて開催予定。講師はチカラ整形の濱田先生と吉田先生。内容は、個別からチームに対応するために、理学療法士として仕事をしながらの関わり。ポイント制の研修で参加費 1,000 円。

（３）その他報告事項

１）県民表彰祝賀会について
塩塚先生の県民表彰祝賀会について、場所はサンプリエールで大会場は２月 17 日、3 月 16 日、3 月 30 日が空いている。一回り小さな会場は 3 月 2 日が空いている。まずは塩塚先生の都合を確認し、合わなければ総会に合わせて開催も検討。
２）沖縄県理学療法士協会 50 周年記念式典について
沖縄県の 50 周年式典が総会の日程と重なっている。行くのであれば役員が行った方がいい。現在人選中だが理事がいけない場合は欠席とする。